

## 4章 データを活用する

情報通信ネットワーク	データをやり取りするためのネットワーク。
I S P	インターネットサービスプロバイダ。インターネット接続を提供する企業。
L A N	ローカルエリアネットワーク。限られた範囲内での通信ネットワーク。
V D T障害	ビジュアルディスプレイターミナル障害。コンピューター作業による目の疲れ。
W i - F i	無線LAN技術。ワイヤレス通信を利用したローカルネットワーク。
プロバイダ	サービスを提供する事業者。例：インターネットプロバイダ。
無線LAN	ケーブルを使わずに無線で接続するローカルエリアネットワーク。
I P	インターネットプロトコル。コンピューター間の通信を規定するプロトコル。
プロトコル	データ通信の手順や規約。例：HTTP、TCP/IP。
完全性	データが完全であることを保証するセキュリティの原則。
パケット交換方式	データを分割して送受信する通信方式。
ハブ	ネットワーク機器。データを複数のポートに送信する。
ルータ	ネットワーク機器。異なるネットワーク間でデータを中継する。
回線交換方式	通信回線を確保して通信する方式。
I Pアドレス	インターネット上のコンピューターを識別するための番号。
パケット	データの単位。通信ネットワークで送受信される。
クライアント	ネットワークで情報を要求するコンピューター。
クライアントサーバシステム	クライアントとサーバーで情報を共有するシステム。
サーバ	ネットワーク上でリソースやサービスを提供するコンピューター。
認証サーバ	ネットワーク上でユーザーの認証を行うサーバ。
認証	本人確認。特定の人物や機器の正当性を確認すること。
D N S	ドメイン名システム。ドメイン名とIPアドレスの対応を管理するシステム。
D N Sサーバ	ドメイン名とIPアドレスの対応を提供するサーバ。
クラウドサービス	クラウド上で提供されるサービス。
ドメイン名	インターネット上でのサイトやサービスのアドレス。
W e bサイト	インターネット上で情報を公開するウェブページの集まり。
U R L	インターネット上のリソースの位置を示すアドレス。
T C P / I P	インターネット通信のためのプロトコル。
W A N	ワイドエリアネットワーク。広域範囲での通信ネットワーク。
W e bサーバ	ウェブページを提供するサーバ。
W e bブラウザ	ウェブページを閲覧するためのソフトウェア。
W e bページ	インターネット上の文書や情報の集まり。
w w w	World
HTML	ウェブページの構造を記述する言語。
h t t p	ハイパーテキスト転送プロトコル。ウェブページのデータ通信のためのプロトコル。
h t t p s	h t t pのセキュア版。暗号化通信を行う。
I M A P	電子メールの受信プロトコル。
P N G	画像のフォーマットのの一つ。透過性に優れる。
メールサーバ	電子メールの送受信を管理するサーバ。
電子メール	電子的な手段で送受信されるメッセージ。
暗号化	データを非可読な形式に変換すること。

可用性	システムやサービスが利用できる状態であること。
機密性	データが不正アクセスから保護されること。
情報セキュリティ	情報を保護し、セキュアな状態を維持すること。
復号	暗号化されたデータを元の形式に戻すこと。
ウイルス対策ソフトウェア	コンピューターウイルスからシステムを守るソフトウェア。
コンピューターウイルス	他のプログラムに感染し、破壊的な行動をするプログラム。
デジタル署名	デジタルデータに対する電子的な署名。データの真正性を保証する。
バックアップ	データを安全な場所にコピーして保管すること。
ファイアウォール	不正アクセスや攻撃からネットワークを保護するセキュリティシステム。
プロキシサーバ	クライアントとサーバーの間に挟まるサーバー。アクセスを制御する。
電子認証	デジタル署名や証明書などを用いて身元を確認すること。
アンケート	意見や情報を集めるための質問紙や調査。
テキストマイニング	大量のテキストデータから有用な情報を抽出する技術。
間隔尺度	データが一定間隔で分布している尺度。
質的データ	属性やカテゴリーなどのカテゴリカルなデータ。
順序尺度	データが順序付けられた尺度。
比例尺度	データが量的に比較可能な尺度。
名義尺度	データがカテゴリー間で比較できない尺度。
量的データ	数値で表されるデータ。
ATM	自動現金預け払い機。銀行などで現金を引き出したり振り込んだりできる。
データベース	データの集まり。関連するデータを一元管理できる。
POP	ポイント・オブ・パーチェス。販売時点での消費者と商品の接点。
関係データベース	複数の表が関連付けられたデータベース。
データベース管理システム	データベースを管理・運用するソフトウェア。
構造化データ	テーブルなどの形式に整理されたデータ。
クロス集計	複数のデータを交差させて集計する分析手法。
外れ値	他のデータと大きく異なる値。
欠損値	データが欠けている状態。
データマイニング	大量のデータから知識やパターンを抽出する技術。
IPv4	インターネットプロトコルのバージョン4。
IPv6	インターネットプロトコルのバージョン6。
ルートDNSサーバ	インターネットのDNS階層で最上位に位置するサーバ。
情報セキュリティポリシー	情報の取り扱いに関する方針や規則。
生体認証	生物的な特徴で個人を認証する技術。
フールプルーフ	誤った操作や認識を防ぐデザイン。
フェイルセーフ	システムの一部が故障しても全体が停止しない仕組み。